

盛岡大学栄養科学部年報
(2017 年 4 月～2018 年 3 月)

1. 著書

A. 学術書

太田 徹

太田徹：『食べ物と健康 食品の科学 第3章B 色素成分 C 呈味成分 D 香気・におい成分 E テクスチャー』, p103-119, 国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所監修, 太田英明 北島直文 白土英樹 編集, 南江堂(2018. 3)

笹田 陽子

笹田陽子・山本明廣：安全な食事介助,高齢者安心安全ケア 実践と記録 p39-42 日総研出版, (2018.3)

B. 報告書

川越 有見子

教育実践報告：特別活動「じりつ」（自立・自律）を育てる健康教育 山形県飯豊第一小学校 校長山川英俊、養護教諭浅田千嘉子、盛岡大学川越有見子、山形大学小児科沼倉周彦、自己管理能力を育てる「一っ子セミナー（肥満予防教室）」の取り組み 教育研究情報 VOL.49 6-15 (2017.10)

成田 新一郎

細菌細胞表層の生合成と品質管理に関するプロテアーゼ BepA と外膜タンパク質の相互作用の解析. 2017 旭硝子財団 助成研究成果報告. 2017

2. 学術論文

A. 学術雑誌に掲載されたもの

板井 一好

特定保健指導における1年後・2年後の減量達成に関連する生活習慣：真殿 亜季, 由田 克士, 栗林 徹, 奥田 奈賀子, 中村 幸志, 渡邊 至, 樺山 舞, 神出 計, 三浦 克之, 板井 一好, 岡山 明 人間ドッグ 32 (3) p456-462 2017

久保木 真

西玉枝、久保木真、北田憲一、新井修、柴田憲邦、大元謙治：非アルコール性脂肪性肝疾患患者の栄養治療によるアラニンアミノ基転移酵素 (ALT) 値正常化に必要な体組成変化の検討 日本病態栄養学会誌, 21 (1) : 247-252, 2018

成田 新一郎

Shin-ichiro Narita, Hajime Tokuda: Bacterial lipoproteins; biogenesis, sorting and quality control. Biochin. Biophys. Acta. 1862: 1414-1423. 2017.11 (査読有)

Yasushi Daimon, Chigusa Iwama (Masui), Yoshiki Tanaka, Takuya Shiota, Takehiro Suzuki, Ryoji Miyazaki, Hiroto Sakurada, Trevor Lithgow, Naoshi Dohmae, Hiroyuki Mori, Tomoya Tsukazaki, Shin-ichiro Narita, Yoshinori Akiyama: The TPR domain of BepA is required for productive interaction with substrate proteins and the β -barrel assembly machinery (BAM) complex. Mol. Microbiol. 106: 760-776. 2017.12 (査読有)

西 玉枝

西玉枝、久保木真、北田憲一、新井修、柴田憲邦、大元謙治：非アルコール性脂肪性肝疾患患者の栄養治療によるアラニンアミノ基転移酵素 (ALT) 値正常化に必要な体組成変化の検討 日本病態栄養学会誌, 21 (1) : 247-252, 2018

秦 希久子

Kikuko Hata, Takayo Inayama, Nobuo Yoshiike: The association between health related quality of life/dietary satisfaction and perceived food environment among Japanese individuals with spinal cord injury., Spinal Cord, 55(8), 788-793 (2017)

B. その他の論文

川越 有見子

川越有見子、鈴木一憲：学校給食制度の役割と効果 2－戦後の学校給食法制定から「食育開始後」まで－ 盛岡大学・盛岡大学短期大学部 教職研究 創刊号、61-75 (2018.3)

C. 研究紀要

西 玉枝

西玉枝、北田憲一、鈴木一幸 他：肥満を有する婦人科腹腔鏡下手術患者に対する効果的な栄養指導方法の検討。盛岡大学紀要 35: 103 - 108 (2018).

長谷川 和哉

長谷川和哉：サルコペニアの発症および進展における炎症のかかわり，盛岡大学紀要, 35:109-113(2018.3)

3. 書評・事典の一項目・文献紹介など

佐藤 ななえ

佐藤ななえ：駆け出し研究者のつぶやき 日本健康教育学会誌,25 (1) p45 (2017) 査読有

4. 学会・研究会における発表

A. 学会発表

板井 一好

奥田奈賀子、板井一好、三浦靖、森川卓哉、佐々木順子、浅沼圭美、藤井実加子、辻恵子、伊藤綾香、木村柊斗、岡山明：家庭での低 Na/K 比調味料の使用とスポット尿中 Na/K 日の関連、第 53 回日本循環器病予防学会（京都）、第 53 回日本循環器病予防学会学術集会抄録集、p185 (2017)

板井一好、藤田友嗣、高橋一平、中路重行：血清中セレン濃度は血糖値と LDL コレステロール濃度と関連する、第 53 回日本循環器病予防学会（京都）、第 53 回日本循環器病予防学会学術集会抄録集、p199 (2017)

木村柊斗、奥田奈賀子、栗林徹、中村幸志、渡邊至、神出計、三浦克之、板井一好、吉田克士、岡山明：特定保健指導積極的支援参加者による朝食欠食習慣の有無と特定保健指導効果との関連～傾向性スコア分析による検討～、第 53 回日本循環器病予防学会（京都）、第 53 回日本循環器病予防学会学術集会抄録集、p213 (2017)

樋口温子、樺山舞、神出計、奥田奈賀子、中村幸志、渡邊至、栗林徹、板井一好、吉田克士、三浦克之、岡山明：特定保健指導による脂質値プロファイル改善効果の検討—個人特性や生活習慣との関連—、第 76 回日本公衆衛生学会（鹿児島）、第 76 回日本公衆衛生学会総会抄録集、p291 (2017)

赤木優也、神出計、樺山舞、奥田奈賀子、中村幸志、渡邊至、栗林徹、板井一好、由田克士、岡山明：特定保健指導の積極的支援該当者における初回支援時間と体重変化率の比較検討、第 76 回日本公衆衛生学会（鹿児島）、第 76 回日本公衆衛生学会総会抄録集、p292 (2017)

奥田奈賀子、栗林徹、中村幸志、渡邊至、神出計、鳥居さゆ希、三浦克之、板井一好、由田克士、岡山明：特定保健指導積極的支援における支援ポイントと翌年体重変化の関連、第76回日本公衆衛生学会（鹿児島）、第76回日本公衆衛生学会総会抄録集、p297（2017）

大澤正樹、丹野高三、板井一好、米倉佑貴、横山由香里、栗林徹、岡山明：透析患者の腎不全原因別死亡率の検討—一般住民との比較研究、第76回日本公衆衛生学会（鹿児島）、第76回日本公衆衛生学会総会抄録集、p385（2017）

呉代華容、神出計、樺山舞、奥田奈賀子、中村幸志、渡邊至、栗林徹、板井一好、由田克士、三浦克之、岡山明：特定保健指導の積極的支援該当者における睡眠の質とHbA1c値改善との関連、第76回日本公衆衛生学会（鹿児島）、第76回日本公衆衛生学会総会抄録集、p387（2017）

丹野高三、米倉佑貴、小野田敏行、坂田清美、大澤正樹、板井一好、栗林徹、腰山誠、中村元行、岡山明、第76回日本公衆衛生学会（鹿児島）、第76回日本公衆衛生学会総会抄録集、p501（2017）

木村 京子

石山香、松山優里、田口ちひろ、佐藤未歩、小野由紀恵、鈴木真澄、佐藤広規、木村京子：麦ごはんに対する糖尿病患者の評価と検討、第60回日本糖尿病学会年次学術集会（愛知）講演要旨集 p.573（2017.5）

久保木 真

西玉枝、久保木真、鈴木一幸、北田憲一、加藤章信：C型慢性肝炎患者におけるサルコペニアの現状と握力、運動習慣との関連性、第4回日本サルコペニアフレイル学会大会(京都) 日本サルコペニア・フレイル学会誌 p.127, Vol.1 No.2 2017.10

Kenichi Kitada, Makoto Kuboki, Osamu Arai, Norikuni Shiabata, Kenji Ohmoto, Tamae Nishi, Akinobu Kato: Efficacy and safety of Elbasvir / Grazoprevir in elderly chronic hepatitis C genotype 1b patients. APASL 2018, 27th Annual Conference of the Asian Pacific Association for the Study of the Liver (New Delhi) (2018.3)

Kenichi Kitada MD, Makoto Kuboki MD, Osamu Arai MD, Norikuni Shiabata, Kenji Ohmoto, Tamae Nishi, Akinobu Kato: Prevalence of sarcopenia in elderly Japanese chronic hepatitis C patients: The relevance between handgrip strength and exercise habits. ICFSR: 8th International Conference on Frailty & Sarcopenia Research, March 1-3, 2018, Miami – USA. The Journal of Frailty & Aging p.98, Volume 7, Supplement 1, 2018

佐藤 ななえ

佐藤ななえ 林芙美 吉池信男：幼児と母親の食生活の質に関連する要因 ～母親への食支援は属性によって異なるか～ 第26回日本健康教育学会学術大会（東京）講演集 p.88（2017.6）

西 玉枝

西玉枝、久保木真、鈴木一幸、北田憲一、柴田憲邦、大元謙治、加藤章信：C型慢性肝炎患者におけるサルコペニアの現状と握力、運動習慣との関連性、第4回サルコペニア・フレイル学会大会(兵庫), 演題番号 P-9(2018.10)

Kenichi Kitada, Makoto Kuboki, Osamu Arai, Norikuni Shiabata, Kenji Ohmoto, Tamae Nishi, Akinobu Kato : Efficacy and safety of Elbasvir / Grazoprevir in elderly chronic hepatitis C genotype 1b patients., 27th APASL (New Delhi), (2018.3)

Kenichi Kitada , Makoto Kuboki , Osamu Arai , Norikuni Shiabata , Kenji Ohmoto , Tamae Nishi , Akinobu Kato : Prevalence of sarcopenia in elderly Japanese chronic hepatitis C patients: The relevance between handgrip strength and exercise habits., ICFSR 2018 (Miami), (2018.3)

秦 希久子

秦 希久子, 稲山貴代: 自立/自律して生活する脊髄損傷者の食生活リテラシーと食生活で困っていることとの関連, 第 26 回日本健康教育学会学術総会, (東京都新宿区), 講演要旨集 p.160 (2017.6)

村元 美代

村元美代, 吉田和馬, 吉田莉萌, 阿部真弓, 佐藤佳織, 横山 恵, 鈴木 惇: 飯の味や組織におよぼす乳清(酸ホエイ)の影響, 日本調理科学会 平成 29 年度大会(東京) 研究発表要旨集 p.60 (2017.8)

長坂慶子, 高橋秀子, 魚住恵, 菅原悦子, 村元美代, 渡邊美紀子, 富岡佳奈絵, 阿部真弓, 佐藤佳織, 松本絵美, 岩本佳恵: 岩手県の実家庭料理 おやつの特徴 日常のおやつと行事のおやつ, 日本調理科学会 平成 29 年度大会(東京) 研究発表要旨集 p.93 (2017.8)

B. 研究会発表

長谷川 和哉

長谷川和哉: 未来構想発表, 管理栄養士養成校での研究環境整備とホルモン研究, 第 8 回ペプチド・ホルモン研究会(滋賀)(2017,12)

C. その他の発表

秦 希久子

秦 希久子: 障がい者スポーツに携わって. 平成 29 年度いわてスポーツ栄養研究会第 1 回勉強会, (2017.6)

5. その他の研究活動

A. 講演

木村 京子

糖尿病の食事療法とは, 平成 29 年生活習慣病教室, (秋田)(2017.5)

満腹! 星空のごはん~銀河鉄道に乗って~, 第 30 回糖尿病治療・看護・療養指導を考える会, (秋田)(2017・6)

糖尿病 食事療法の基礎, 2017 年度 CDE-AKITA 認定研修会(秋田)(2017・7)

学生が求める理想の病院栄養士とは, 平成 29 年度全国厚生連栄養士協議会総会・研修会(東京)(2017・7)

糖尿病患者への食事療法(重症化予防)について, 平成 29 年度糖尿病患者向け保健指導者育成研(秋田)(2017・10)

糖尿病の食事療法(栄養管理)について, 平成 29 年度県南地区栄養改善保健所研修会(秋田)(2018・1)

久保木 眞

進化した C 型肝炎治療薬による治療 - 治癒後の日常生活上の注意点を含めて - 市民公開講座 (岡山県高梁市)(2018.3)

笹田 陽子

放課後児童クラブにおける安全・安心への対応, 岩手県放課後児童支援員認定資格研修会(県南・県北・沿岸・県央の 4 地区)(2017.6~11)

受験・試験・緊張そのストレスに打ち勝つ食生活 (盛岡北高保護者会)(2017.10)

保健講話 明日をつくる食事の力~元気で活動的なからだづくりを目指して~, 岩手県立第四高等学校(盛岡)(2017.11)

元気なからだは食事から～高校生の元気を支える食事～,平成 29 年度高大連携ウインター・セッション (滝沢)
(2017.12)

食の大切さ, 平成 29 年度 滝沢市健康づくり支援者合同研修会 (滝沢) (2018.2)

「乳幼児期の栄養管理」について, 平成 29 年度幼稚園・保育所栄養士等研修会 (盛岡保健所) (盛岡) (2018.2)

佐藤 ななえ

人を対象とした研究における倫理を考える研修会 (青森) (2018.10)

西 玉枝

InBody を用いたサルコペニア予防対策について, 盛岡市立病院 第 6 回院内研修会(盛岡)(2017.8)

長谷川 和哉

長谷川 和哉, 秋枝 さやか, 伊達紫: シンポジウム「～基礎研究におけるホルモン研究のイノベーションとは～」
グアニリンおよび GC-C による肥満制御機構に関する研究, 日本動物学会第 88 回大会 (富山) (2017.9)

ラットを用いた運動刺激によるタンパク質合成の抑制メカニズムに関する研究, 岩手スポーツ栄養研究会 (盛岡)
(2017.10)

秦 希久子

脊髄損傷者の食生活の支援について, 平成 29 年度国立障害者リハビリテーションセンター栄養士・調理師研修
会 (埼玉) (2017.8)

障がい者の栄養・食生活支援, 岩手県電気厨房普及会研修会 (盛岡) (2017.10)

スポーツと栄養, 平成 29 年度中級障がい者スポーツ指導員養成講習会 (盛岡) (2018.3)

人を対象とした研究における倫理を考える研修会 (青森) (2018.10)

村元 美代

美味しい料理を適塩で, 平成 29 年度第 3 回食生活改善推進員研修会 (滝沢市) (2017.8)

美味しい料理を適塩で～飲食店でもできる味付けの工夫～, 平成 29 年度脳卒中予防緊急対策事業「減塩リーダ
ー養成講習会」(八幡平市) (2017.9)

非常時の食事提供, (公社) 青森県栄養士会 生涯教育研修会, (青森市) (2017.10)

B. パネリスト

秦 希久子

リオデジャネイロ 2016 オリンピック・パラリンピック大会を栄養サポートの面から振り返る, 日本スポーツ栄
養学会第 4 回大会, シンポジウム 1 (2017.8)

C. 助言

川越 有見子

岩手県高等学校教育研究会学校保健部会研究調査事業 指導・助言

佐藤 ななえ

「平成 29 年度モデル企業における社員の食生活改善指導に関する研究」への助言 青森県立保健大学 (2018.10)

D. 座長

太田 徹

日本食生活学会第 54 回大会一般講演 座長

日本食生活学会第 55 回大会一般講演 座長

木村 京子

第 21 回日本病態栄養学会年次学術集会 レシピコンテスト プレゼンテーション 座長 (京都) (2018.1)

第 15 回秋田県糖尿病療養指導研究会・教育講演 座長 (秋田) (2018.3)

佐藤 ななえ

第 26 回日本健康教育学会学術大会(東京) 口頭発表 座長 (2017.6)

長谷川 和哉

第 8 回ペプチド・ホルモン研究会, 一般演題 座長 (滋賀) (2017,12)

E. その他

太田 徹

日本食生活学会貢献賞(2017 年 5 月)受賞

笹田 陽子

滝沢市食育フェスタ 2017 における展示及び栄養教育, (滝沢市) (2017.11)

岩手県食育県民大会食育標語コンクール審査員 最優秀賞「弁当は愛情こもった宝箱」 (2017.11)

岩手県食育県民大会食育推進図画・ポスターコンクール審査員 (2017.11)

滝沢市健康づくり宣言にかかる食育料理コンクール審査委員長 (2018.2)

佐藤 ななえ

青森県下北ブランド研究所 平成 29 年度職員自主研修会 人を対象とした研究における倫理を考える研修会
講師 プラザホテルむつ (2017.10)

木村 京子

MSD 株式会社主催「Diabetes Innovation Challenge」アワード審査員 (東京) (2017.11)

成田 新一郎

科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金) 基盤研究(C) 研究代表者「ペリプラズムプロテアーゼ BepA
による細菌外膜の品質管理機構」2017 年度 1,040,000 円

長谷川 和哉

平成 29 年度科学研究費助成事業(若手 B), 日本学術振興会 (2017.5)

平成 29 年度学術研究振興資金(若手研究者奨励金), 日本私立学校振興・共済事業団 (2017.4)

6. その他社会的活動

板井 一好

日本産業衛生学会評議員

日本衛生学会評議員

岩手県公害対策審議会委員

青森・岩手県境不法投棄現場の原状回復対策協議会委員

岩手県廃棄物処理施設等設置専門委員

岩手県原発放射線影響対策本部特命チーム・アドバイザー

木村 京子

日本病態栄養学会 学術評議員

秋田県糖尿病対策推進会議 委員

NPO 法人 秋田県糖尿病対策推進協議会 委員

日本糖尿病協会 「秋田県の集いブルーサークル運動」企画・運営（秋田）（2017.11）

隔月刊誌『プラクティス』第34巻第3号「医師・医療スタッフが行く 全国病院・クリニック訪問」

笹田 陽子

特定非営利活動法人日本栄養改善学会東北支部会支部長

日本栄養改善学会評議員

岩手県介護予防市町村支援委員会委員

岩手県食育推進ネットワーク会議 幹事 副会長

佐藤 ななえ

日本健康教育学会誌編集委員会委員(2016.6～現在に至る)

日本栄養改善学会東北支部会 幹事 (2017.6～現在に至る)

秦 希久子

公益財団法人日本障がい者スポーツ協会 日本パラリンピック委員会 医・科学・情報サポート事業スタッフ

村元 美代

くらしの豆知識 冬場の栄養学①～④ 読売新聞（岩手）（2018.1～3）